



第 464 回 つくば分子生命科学セミナー

TSUKUBA MOLECULAR LIFE SCIENCE SEMINAR

演題：病因となる天然変性タンパク質への構造生物化学的アプローチ

演者：岩崎 憲治 先生

筑波大学 生存ダイナミクス研究センター

構造ダイナミクスプロジェクト 教授

高エネルギー加速器研究機構 客員教授

日時：2022年7月14日（木） 17:00-18:30

会場：医学系棟 483 室

要旨：

岩崎先生はクライオ電子顕微鏡を用いた構造解析のトップランナーで、分子の構造解析から機能の解明を行っています。本講演では、疾患の病因となる天然変性タンパク質への構造解析と、その応用についてお話いただきます。また、生存ダイナミクス研究センターに新たに設置された高性能クライオ電子顕微鏡の共同利用についてもご紹介いただける予定です。

参考文献

1. Nakata, K., et al. High-resolution structure of phosphoketolase from *Bifidobacterium longum* determined by cryo-EM single-particle analysis. *J. Struct. Biol.*, 214(2):107842. Feb 15, 2022. doi: 10.1016/j.jsb.2022.107842.
2. Malay, A. D., et al. An ultra-stable gold-coordinated protein cage displaying reversible assembly. *Nature*, 569(7756)438-442, May, 2019. doi: 10.1038/s41586-019-1185-4.

本セミナーは、生命システム医学専攻&疾患制御医学専攻&医学学位プログラム（博士）「医学セミナー」（担当：専攻各教員）、及び、フロンティア医科学専攻&フロンティア医科学学位プログラム（修士）「医科学セミナーII」（担当：入江賢児）及び「医科学セミナー基礎」（担当：小林麻己人）の関連セミナーに相当します。HBPとも共催になっています。

連絡先：筑波大学医学医療系 高橋 智 （内線 7516、satoruta@md.tsukuba.ac.jp）

【筑波分子医学協会（TSMM）主催】HP <http://www.md.tsukuba.ac.jp/public/tsmm/>

協会代表：筑波大学医学医療系 高橋 智 TSMM セミナー担当：筑波大学医学医療系 小林 麻己人